

アウトカム調査票 (別紙1のICD-10病名を登録してください)

冠動脈疾患

1. 冠動脈疾患の有無(発症がない場合も、上記発症なしを必ずチェックください)

急性心筋梗塞(内膜下梗塞を含む) → 梗塞部位: 前壁・中隔 側壁 下壁・後壁 分類不能

狭心症 * → 病型: 労作性狭心症 安静時狭心症 冠れん縮性狭心症

その他(.....)

その他の急性虚血性心疾患 * (.....)

*「狭心症」、「その他の急性虚血性心疾患」は別紙2「処置(治療措置):Kコードで表示」を伴うものだけ登録

上記発症なし

→以下は発症ありの場合に記載ください。

2. 上記疾患の発症年月日: 年 月 日 →推定

3. 上記疾患による入院年月日: 年 月 日 →入院なし

4. 心筋梗塞の場合は下記にご記入ください

● 胸部症状

典型的共通(20分以上続く胸痛)

非典型的胸痛(上記以外の胸痛)

急性左心不全、ショック、失神

その他 (.....)

● 心電図変化の有無: なし あり → ST上昇 異常Q波の出現 T波異常

誘導部位【○を付けてください】: I II III aVr aVl aVf V1 V2 V3 V4 V5 V6

(心電図変化の所見が複数の場合は、ST上昇→異常Q波→T波異常(増高、陰性)の優先順位で部位記載)

● 心筋逸脱酵素(CPKまたはトロポニンT)の上昇:

有 なし 不明

● 冠動脈CT/MRI検査の有無: なし あり(異常所見あり) あり(異常所見なし) 不明

5. 下記の治療をされた場合は下記にご記入ください

● 経皮的冠動脈インターベンション(PCI)の有無: なし あり → 施行年月日: 年 月 日

● 経皮的冠動脈血栓溶解療法の有無: なし あり → 施行年月日: 年 月 日

● 冠動脈バイパス術(CABG)の有無: なし あり → 施行年月日: 年 月 日

急性膵炎

1. 急性膵炎の有無(発症がない場合も、上記発症なしを必ずチェックください)

- 急性膵炎 → 厚生労働省の「急性膵炎臨床診断基準(別紙3)による診断 あり なし 不明
 上記発症なし

→以下は発症ありの場合に記載ください。

2. 上記疾患の発症年月日: 年 月 日 (日時不詳の場合は推定日を記載)

→ 推定日の場合はチェック

3. 上記疾患による入院年月日: 年 月 日 →入院なし

4. 発症時の症状について

- 背部痛 腹痛 腹部圧痛 悪心・嘔吐 食思不振 発熱・悪寒
 血圧低下 呼吸困難 意識障害 出血傾向
 その他 (.....) *具体的な臨床症状などご記載ください

5. 発症時の膵炎の危険因子について

- 胆石症 膵嚢胞 膵癌 膵臓の解剖学的異常 ERCP 検査歴 自己免疫性疾患(.....)
糖尿病 飲酒量: 1回当たり(アルコール摂取量(別紙1)) _____g、休肝日 _____日/週、新久里浜式アルコール症スクリーニングテスト(KAST-M(男性)、KAST-F(女性)): _____群(別紙2)

6. 発症時の投薬について

- 降圧薬(利尿剤 β遮断薬 その他) 糖尿病治療薬(経口糖尿病薬 糖尿病注射薬(インスリン、GLP-1 受容体作動薬)) 抗血小板薬・抗凝固薬 免疫抑制薬(アザチオプリン シクロスポリン その他(.....)) 抗がん剤(メルカプトプリン その他(.....)) 抗感染症薬(サルファ剤 テトラサイクリン 抗 HIV 薬 その他(.....)) ホルモン製剤(エストロゲン コルチコステロイド 経口避妊薬 その他(.....)) 神経疾患治療薬(バルプロ酸 SSRI その他(.....)) 尋常性ざ瘡治療薬 その他膵炎の原因となりうる薬剤(.....) その他高 TG 血症の原因となりうる薬剤(.....)

7. 発症時の検査所見について(最後の食事から採血までの時間: 12時間以上、その他(.....時間))

総コレステロール _____mg/dl HDL-C _____mg/dl トリグリセライド _____mg/dl LDL-C(直接法) _____mg/dl

血糖値 _____mg/dl HbA1c _____%

アミラーゼ _____U/L P型アミラーゼ _____U/L リパーゼ _____U/L 尿中アミラーゼ _____U/L 尿中 Amy/cre 比 _____

8. 発症時の画像検査: なし あり → 超音波 CT MRI その他(.....)

9. 膵炎の重症度評価: 厚生労働省の「急性膵炎の重症度判定基準」(別紙3)による判定

- なし あり → 予後因子 合計 点
造影 CT Grade 合計 点

10. 治療について

- 蛋白分解酵素阻害剤 なし あり → 内服 静注 動注
血液浄化療法 なし あり → 持続的血液ろ過透析(CHDF)、血漿交換、その他(.....)
内視鏡的治療(ERCP+ES(乳頭括約筋切開術) その他(.....)) 外科的治療(.....)